

## 2022 年度(令和 4 年度)第 1 四半期 事業報告書

2022 年度(令和 4 年度)第 1 四半期の事業概要について以下の通り報告します。

2022 年 6 月 30 日

シニア楽農園 会長 上田道泰

### ■全体報告事項

- ①本年度は総数 71 名(内新規参加者 25 名、会員・役員 30 名、一般参加者 16 名)と過去最高の大所帯でのスタートだったが、残念ながらスタート直後、2 名の脱落者が発生し、総数 69 名での船出となった。  
コロナ禍の影響で十分な会員募集の周知が困難な中、25 名の新規参加者が得られたことに区役所のお力添えに感謝いたします。
- ②コロナ禍の影響が残る中での活動について
  - 1)総会(4 月 5 日)を 3 年振り開催でき、審議の結果、全ての議案につき賛同を得て議決した。
  - 2)定例作業について  
3 年振りに、「まん延防止等重点措置」や「緊急事態宣言」が発令されていない中での活動となったが、前年迄実施してきていたコロナの感染防止策(検温、アルコール消毒、密集の防止)を徹底しながら作業を実施した。
  - 3)第 1 回講演会(5 月 18 日)も 3 年振りに開催でき、44 名(現役 36 名 OB8 名)の出席が得られた。
  - 4)第 1 回講演会後の懇親会は、コロナ感染を考慮してグループ毎での開催ではあったが、参加者からは好評が得られた。
- ③4 月 17 日 上田会長等が地主宅を訪問し、新年度のご挨拶と農地賃貸料・灌漑用水使用および同管理費の支払いを完了した。
- ④作業時間を 1 時間繰り上げ 8 時からとするサマータイムを 6 月 20 日より開始した。
- ⑤ファミリーディ(6 月 25 日)も 3 年振りに開催された。本年は、一日での同時開催であったが、天候にも恵まれ、15 家族本人を除き 45 名(大人 27 名、子供 18 名)の参加をいただき農作業を楽しんで貰った。

### ■各グループの概況報告

#### ■A グループ総務報告事項(第 1 四半期の現状と課題等)

- ① 本年度新人 8 名、中途退会 1 名があり、現在 会員 9 名、一般 14 名の計 23 名での活動となっている。
- ② 当日の体温記録・手指消毒を継続して、引き続きコロナ対策を図った。
- ③ 前年から引き続き、密防止・緩和のため 4 班に分け作業を行った。
- ④ 雨天翌日延期が 3 回あり、曜日変更があると出席率は下がった。
- ⑤ 前年同様、緊急時対応用連絡票を作成し、情報漏洩には注意をし、総務保管とした。
- ⑥ 夏期活動時間(サマータイム)(8 時作業開始 10 時終了)を、6 月 20(月)より開始した。
- ⑦ サマータイム開始に合わせ、熱中症対策も考慮し、マスク着用は、各個人で判断することとした。

#### ■B グループ総務報告事項(第 1 四半期の現状と課題等)

- ① 4 月 1 日より新参加者 8 名(男性 4 名、女性 4 名)、継続者 7 名、会員 9 名の計 24 名でスタートした。
- ② 前々年度より続くコロナ禍のため全員を 3 班に分け、作業が密にならないようにした。作業前の手の消毒及び検温、マスク着用での会話等、皆がコロナ対策に協力的だった。(体温計が不調なため自宅での検温を実施してもらい農園で測定体温の自己申告を徹底してもらった)  
各班においても作業中の密を避けるため、当日の作業計画を見ながら 2-3 グループに分かれ活動を行っ

た。班は四半期単位で組み換えることによりBグループ内でのコミュニケーションをはかる。

- ③ 4月～6月は梅雨のため木曜日から土曜日への延期は1回のみで天候に恵まれた。
- ④ 持病・主治医を記載した緊急連絡簿(封印をして情報漏洩には注意)を用意し、レクを含めた活動の際に持参した。
- ⑤ 昨年入会された女性を含め6名の先輩女性が新人女性4名をリードして活気溢れる活動が出来た。  
2年目の女性1名が農業サポーターに加わったことも良い結果を生んでいる。
- ⑥ 皆さん都合がある関係で仕方がないが、参加率90%以上は欲しい所である。  
(参加率100%は5月に1回あるも5月の参加率が4月・6月より低かった為全体の率が伸びなかった)

■Cグループ総務報告事項(第1四半期の現状と課題等)

- ① 新規参加者9名、継続者3名及び会員11名の合計23名で新年度をスタートした。  
(ただし、4月中旬に1名の退会者があり現在は22名で活動を行っている。)
- ② 今年度より、朝礼に加え終礼を行うようにし、活動時間にメリハリをつけるようにしている。
- ③ 全体では3つの班に分け新規参加者をそれぞれ分散して配置している。  
これにより新規参加者全員が、偏りなく全会員と早く接触してもらうように配慮した。  
班編成は、2か月単位で変更していき前期でいったん一巡する予定である。
- ④ 雨天による作業日の順延は4度あり、その間の出席率は、88%と低下した。
- ⑤ 期間を通して、感染症対策のためのマスク着用での作業を行った。  
ただ4月において、会員ご家族の発症により会員本人が濃厚接触者となったため一回は欠席いただいた。  
その間、他に拡がりをみせることもなく終息したため、グループとしては、通常通りの活動を続行することができた。

■各グループの参加率(下段は参加者数/稼働日×人数)

6月20日現在

グループ集計		4月		5月		6月		7月		8月		9月		4～9計	
A	参加率	97%		94%		94%								95%	
	参加数/母数	93	96	109	116	65	69							267	281
B	参加率	87%		82%		92%								86%	
	参加数/母数	83	96	79	96	66	72							228	264
C	参加率	96%		90%		100%								95%	
	参加数/母数	109	113	79	88	66	66							254	267
計	参加率	93%		89%		95%								92%	
	参加数/母数	285	305	267	300	197	207							749	812

## 農作業第1四半期(4月～6月)を振り返って

### 1. 農地、備品保全等

- (ア) 荷物置きと休憩時に使用するブルーシートは、人員増加とコロナ感染防止に対応するため大型サイズを購入し交換した。
- (イ) 農具等を収納する物置小屋の鍵は、担当役員1セットと各1グループ2セットを保持していたがサポーター4名体制のなか担当者間の引継ぎが煩雑であるため全員が保有できるよう1グループ2セットを追加しサポーター全員が保有することにした。
- (ウ) 女性参加者が増加したことで軽量の鍬を2丁新規購入した。
- (エ) 防虫ネット、保温用ビニール、不織布等の保管場所不足のため新規に収納用BOXを3個購入した。
- (オ) 隣地境界の雑草除去のため各グループの担当範囲を定め、作業計画に加えて随時実施することとした。

### 2. 作業・作付け等

- (ア) 堆肥置場の残渣切り返し計画を作成し計画通りに実施している。
- (イ) 里芋、落花生、サツマイモ等の植え付けが完了した。
- (ウ) じゃがいもの害虫テントウムシダマシは6月初旬現在大きな発生は見られない。

### 3. 収穫 (◎:例年以上 ○:平年並み △:やや悪い ×:不作)

主要品目	Aグループ	Bグループ	Cグループ
春大根	○	○	○
サヤエンドウ	×	○	○
玉ねぎ	△	△	○
葉物	○	◎	サンチュ◎
その他	特になし		ニンニク○

### 4. 発芽/生育状況 (◎:例年以上 ○:平年並み △:やや悪い ×:不作)

主要品目	Aグループ	Bグループ	Cグループ
ジャガイモ	△	◎	○
里芋	◎	△	○
サツマイモ	◎	○	○
葉物 キャベツ	○キャベツ作付けせず	○	ネギ×
その他	特になし		山芋○

### 5. 各グループの特記事項

#### ① Aグループの特記事項

- ・メークインの種芋を切り分けした際、内部が黒変した芋があり、発芽率低下の原因と推測。  
黒変は、購入時に混入していたか、引き取った後の管理の不手際で発生したものか不明。
- ・春大根の収穫を予定した2週連続で盗難に遭い、十数本盗られた。
- ・購入した落花生は殆ど発芽しなかったが、別途入手した、殻の付いたまま保存した種の発芽率が良好だった。これは殻から取り出し時間の経った種と、直前に剥き蒔いた種との違いだと思われる。
- ・玉ねぎは、苗床の苗が育たず、直播きの苗と他で育苗した苗を合わせても、3/4畝分ほど

の苗が不足した。また移植した時期にもずれがあり、成長にも差が出て大・中・小と3拍子揃ったものを収穫できた。

- ・枝豆 2 畝の内 1 畝の発芽率が悪く 2 回追い蒔きをした。
  - ・サヤエンドウは、2 列に条蒔きし発芽は良好であったが、上手く冬を越せず生育不良であった。株数の多い方が良く育っている。
  - ・玉レタスは、例年キャベツのコンパニオンプランツとして作付していたが、途中で消えて収穫に至らなかった。今年はレタスを 3 月下旬に苗床に播種し、根が十分に発育するのを待ち、5 月上旬に畑に移植し順調に成長し、初めて 2~3 年越しに収穫することができた。
- 4 月中旬位までビニールトンネル内で育苗すると成長を早めることができる。

## ② B グループの特記事項

- ・種芋を深く植え過ぎた為か里芋の成長が遅いのが少し心配。
- ・黄玉葱は種から植えた 1 畝だけが例年並みで、育苗した苗を使った 2 畝はうまく育たず、植え直しも行ったが小さなサイズのものしか収穫できなかった。赤玉葱も育成苗が不良のため急遽苗を購入して植え付けた。これは例年並みの収穫であった。
- ・初めて挑戦したソラマメは水不足で黒く枯れたものが一部発生した。収量はすくないものの無事収穫できた豆を全員の手が届けることができ、『柔らかくて甘味が強く十分に満足できる味』との評価が得られた。
- ・落花生はマルチをしていなかったこと、草取りが遅れたことから見分けがつかぬほどになってしまった。次回からはある程度成育するまではマルチを張り、その後に取り外して中耕するのが良いと思う。
- ・昨年度にインゲンを植えていた畝に枝豆を植えたところ発芽もせず、追加で播種しても育たなかったが、植え替えたところ成長がみられた。マメ科同士でも連作障害があることを知ったのは有意義であった。
- ・A グループから頂いたルバーブは一時害虫(黄金虫のような青緑色に輝く背中)に喰われた株もあったが、油せっけん水などを使ったところ、収まったようで収穫時期を迎えることができた。

## ③ C グループの特記事項

- ・4 月初め、ロメインレタスにアブラムシがかなり発生したが、B グループに教えて頂いた油せっけん水の散布で駆除でき、4 月末~5 月初めに概ね予定の収穫ができた。
- ・5 月初めにニンニクにサビ病が発生し、罹病した茎の除去や早期の収穫としたが、5 月中一定の収穫はできた(昨年は殆ど収穫できず)。また、サビ病は玉ねぎにも伝染したが収穫への影響は多くは無かったと思われる。次回ニンニク栽培においては、早めのサビ病予防策(株間を広く取り風通し考慮、窒素肥料の抑制、3 月に有機石灰散布など)を試みたい。
- ・4 月初め苗床播きのネギ(石倉一本)が、水不足のためか、発芽、成育とも悪く、殆ど苗として期待できない。補植用に育苗中のポリポット苗と購入苗で 7 月中旬に植付を検討中。
- ・3 月中セルトレイ播きのサンチュは 4 月末植付後の成育も良く、5 月中から 6 月中まで 5 週連続の収穫ができた。

## 親睦・交流 第1四半期活動報告及び第2四半期計画

2022年6月25日

月	全体行事及び各グループ共通行事	各グループ独自の親睦行事
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会企画アンケートを実施し(第2回、第3回分)、希望が多数の</li> <li>1位 園芸を楽しむために知っておきたいこと</li> <li>2位 野菜を楽しみもっと健康に</li> <li>を候補として進める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新人歓迎会(実施済み)</li> <li>Aグループ(4月4日) 24名(全員)参加</li> <li>Bグループ(4月14日) 22名参加(2名欠席)</li> <li>Cグループ(4月8日) 22名参加(1名欠席)</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回講演会:5月18日(水)(実施済み)</li> <li>演奏 広井様 3曲をLIVE演奏</li> <li>上を向いて歩こう ふるさと 夢のつづき</li> <li>講演 三嶋様</li> <li>:「健やかで心豊かなシニアライフを楽しむ」</li> <li>(～畑を耕しながら 心も耕す～)</li> <li>出席者 現役 36名 OB 8名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Aグループ</li> <li>5/10 横浜散策</li> <li>横浜イングリッシュガーデン&amp;ランチ懇親</li> <li>11名参加</li> <li>5/18 懇親会(講演会后) 7名参加</li> <li>・Bグループ</li> <li>5/18 懇親会(講演会后) 14名(内OB4名)参加</li> <li>・Cグループ</li> <li>5/12 歩こう会・昼食会 11名参加</li> <li>5/18 懇親会(講演会后) 15名(内OB3名)参加</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ABC合同のファミリーデー:6月25日(土)</li> <li>参加家族(15家族)</li> <li>人員(本人除く大人27名、子供・孫18名)</li> <li>本人を含む合計 63名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Aグループ</li> <li>6/13 第一回収穫祭</li> <li>玉ネギのホイル焼き&amp;ジャガイモ焼き</li> <li>23名(全員)参加</li> <li>・Bグループ</li> <li>6/10 低山ハイキング 13名参加</li> <li>・Cグループ なし</li> </ul>
7月		<ul style="list-style-type: none"> <li>Aグループ</li> <li>なし</li> <li>・Bグループ</li> <li>近隣散歩と納涼食事会(農園とその周辺;日程未定)</li> <li>・Cグループ</li> <li>鎌倉史跡巡り</li> </ul>
8月		<ul style="list-style-type: none"> <li>Aグループ</li> <li>暑気払い(近郊飲食店でランチ懇親)</li> <li>・Bグループ</li> <li>工場見学会(場所・日程とも未定)</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・Cグループ</li> <li>    麒麟横浜工場見学及び昼食会</li> </ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回講演会:9月13日(火)</li> <li>    園芸を楽しむために知っておきたいこと</li> <li>    サカタテクノサービス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Aグループ</li> <li>    日帰りバスツアー</li> <li>・Bグループ</li> <li>    一泊二日温泉旅行(場所・日程とも未定)</li> <li>・Cグループ</li> <li>    残暑払い</li> </ul>

## 会 計

(以下割愛)